

3Rで循環型社会へ Vol.2

1. リサイクルだけしてればいいの？

3Rの中でも、最初の一步として、リサイクルが進められてきました。でもそれだけでいいのかな？レジ袋を例に考えてみましょう。

レジ袋が生産されてから、ごみとして捨てられたり、リサイクルされて新しいモノに生まれ変わるまでには、たくさんのエネルギーが使われています。それにともなって地球温暖化の原因になる二酸化炭素(CO₂)もたくさん排出されます。



◆環境課
☎ 587 - 6003
FAX 587 - 3834

2. ごみも資源ももともとから減らそう

レジ袋の一生を考えたとき、次の3Rの中でどれが一番、環境に負荷をかけないかな？

レジ袋の3R

- | | | | |
|---|------------------------------|---|----------------------------|
| ① Recycle <small>【リサイクル】</small> | もらったレジ袋を資源として分別し、リサイクルしてもらう。 | ➡ | リサイクルにはたくさんのエネルギーが使われています。 |
| ② Reuse <small>【リユース】</small> | もらったレジ袋をくり返し使う。 | ➡ | でも、いつかは破れて使えなくなります。 |
| ③ Reduce <small>【リデュース】</small> | 自分の買い物袋を持って行き、レジ袋はもらわない。 | ➡ | レジ袋が減ればそれだけ石油の使用も減ります。 |

◎環境に一番負担をかけないのは③ですね。次に②①と続きます。
◎これはレジ袋以外でも同じです。まずは、ごみも資源ももともとから減らすようにしましょう。

今、日本で年に約300億枚のレジ袋と約28億枚の紙袋が使い捨てられています。仮に、みんながマイバッグで買い物をし、それを5年に1度買いかえるとすると、マイバッグ1枚で、レジ袋1,250枚と紙袋116枚分の働きをすることになります。



出典：シリーズ「地球と人間の環境を考える8『ごみ問題とライフスタイル』」

(日本評論社 2004) より

第12回リユース物品無償譲渡会

粗大ごみ等の減量、物品の再利用の推進を図るため開催します。
日時…11月10日(日) 午前10時～10時30分
会場…野洲市リユースセンター(西河原2419)
対象物品…家具類、チャイルドシート、食器類、陶磁器類、バッグ類、ベビーカー等
譲渡対象者…市内在住者
申し込み方法…①開催時間中に希望するリユース品に対し1人第3希望まで申し込みをします。②申し込み締め切り後に譲り渡す人を決定します。(複数申し込みがある物品は抽選)
注意事項…引き渡し後のリユース物品は返品できません。リユース物品の瑕疵責任は負いません。リユース物品の第三者への譲渡は禁止します。
問い合わせ…えこっち・やす(エコ資源部会)事務局(環境課内)
☎ 587 - 6003

毎月第4土曜は 廃食油回収の日

11月23日午前10時～正午

回収会場：市役所別館横電話ボックス付近
回収物：廃食油、牛乳パック、アルミ缶
問環境課☎ 587 - 6003、エコロジーマーケットやすの会・増村☎ 586 - 1441

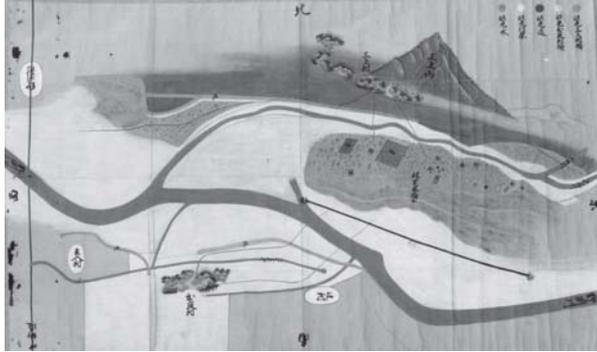
歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

110



「野洲川争論裁許絵図」(御上神社蔵)



服部遺跡出土銅製印「乙貞」(守山市教育委員会蔵)



野洲川の歴史と文化

鈴鹿山脈を水源に発し、琵琶湖に注ぐ滋賀県最大の河川、野洲川。1979(昭和54)年に現在の野洲川となる放水路が完成するまでは、平地より河床が高い天井川で、竹生周辺において南北流の二川にわかれ、日本最大の湖成三角洲を形成していました。この下流域からは貴重な遺跡が発見されており、守山市服部町では1974(昭和49)年に大量の土器が発見されたことから、縄文時代から平安時代に至る服部遺跡の存

在が確認されました。同遺跡からは弥生時代中期の方形周溝墓が360基検出され、その圧倒的な数は全国的に注目されています。また、奈良・平安時代の掘立柱建物跡・条里溝跡、「和同開珎」をはじめとした銅銭、そして条里の溝跡から出土した銅製印「乙貞」など、一般集落には見られない遺跡が発見されました。野洲市堤では、平成8～9年度の発掘調査によって、中世寺院に伴う石積外装基壇跡が発見され、寺院があったこ

とがわかりました。出土した瓦などから、寺院は15世紀代に洪水によって埋もれたと考えられます。その後土坑墓が営まれるなど、寺院跡の東側は墓地化しましたが、再び洪水により埋もれたようです。このように下流域では水害が頻繁に発生していたようで、文献記録から約10年に1回の割合で水害が発生していたことがわかります。一方、野洲川の恩恵によって育まれた豊かな社会の一端も、資料から見出すことができます。御上神社や兵主大社の資料などからは、琵琶湖から遡上し、流下するビワマス

や鮎などを捕獲する築漁が、野洲川下流域においては中世には行われていたことが確認できます。また、野洲川から引水したかんがい用水「井」と、その流域の村々を描いた1698(元禄11)年の「一ノ井中

ノ井今井筋絵図」から、流域には多くの用水が築かれ、広大な農地を維持していたことがうかがえます。さらに、1674(延宝2)年の「野洲川争論裁許絵図」から、水害の危険が高い河原を、畑地として開発・利用していたことがわかります。つまり、野洲川流域に暮らした先人たちは、水害のリスクを踏まえた上で、川の恵みを楽しみ、生活を営んでいたのです。

しかし、60年前の1953(昭和28)年9月に発生した野洲川洪水は、井口をはじめとした河口部周辺集落や農地を冠水させ、死者4人を出す甚大な被害となりました。これを機に、安心して暮らせる環境を整えてほしいという地元住民の願いが高まり、野洲川の大改修へと発展します。工事は8年の歳月を要し、1979(昭和54)年に放水路が竣工、2年後に南北流の締め切りが完了し、改修工事は完成をみました。今回の開館25周年記念企画展「野洲川の歴史と文化」では、野洲川下流域を中心に、その歴史や文化について紹介しています。ぜひご観覧ください。

(博物館学芸員 齊藤慶一)

【休館日】月曜日(祝日は開館)、11月5日(火)・26日(火)・27日(水)(臨時休館) ※市民は入館無料

◆開館25周年記念展「銅鐸—日本最大銅鐸の里帰り—」／企画展「野洲川の歴史と文化」11月24日(日)まで

※関西文化の日・11月16日(土)～17日(日)入館無料

◆ドウタクくんの誕生日会／11月2日(土)午前11時～正午 研修室にて／当日受付

◆友の会歴史入門講座②／「滋賀県における近代産業の発展と近江商人」11月22日(金)午後2時～4時 講師…筒井正夫さん(滋賀大学)／資料代…300円／当日受付

◆まちかど博物館「桜生を歩く」／11月23日(祝)午後1時30分～ ※銅鐸博物館正面玄関前集合

◆弥生の森歴史公園・紅葉ライトアップ／11月15日(金)～24日(日)、午後5時45分～9時(入館／午後8時30分まで) ※18日(月)は休園、博物館夜間開館16日(土)～17日(日)午後9時まで(入館／午後8時30分まで)／主催…野洲市観光物産協会